

火災保険の定期的な点検をおすすめします。

1 こんにちは

2 自動車保険の更新手続きに参りました!

はい。どうぞ。

3 ...今年も無事故で... ...そ-ですね!...

4 ところで最近大きな災害がとも多いですが、保険での備えは大丈夫ですか?

爆弾低気圧... 竜巻... 大洪水...
ズズ...

地震保険もバッチリ!

5 ちは家を建てたときからしっかりかけているし大丈夫よ。

6 そうですか...他のお客さまで、十分な内容ではなかったために、お困りになった方がいるんです...

7 念のため、火災保険証券の確認だけでもさせていただければと思うのですが...

火災保険証券

8 フムフム...

9 ありがとうございます。拝見したところ、火災や落雷、台風などに備えたものですね。

地震保険にもちゃんと加入されているよ。

10 ただし... 水災事故で支払われる金額が少ないのが気になります。

あと、家財には保険がついていないようです。

11 えっ? どうゆうこと?!

12 火災保険のチェックポイントは次のとおりです。補償される事故の種類だけでなく、事故時に支払われる保険金の限度額も確認しておきたいですね!

保険の対象は? 補償される事故の種類は?

建物のみ? 家財も? なるほど

火災、落雷、破裂・爆発 風災、雹災、雪災 水ぬれ

盗難 水災 破損、汚損等

保険金額は大丈夫?

13 「手厚い補償の保険に切り替えたのに保険料が以前とそれほど変わらなかった」というケースもあるんですよ!

もちろん、補償内容を見直して、安くなったというケースも!

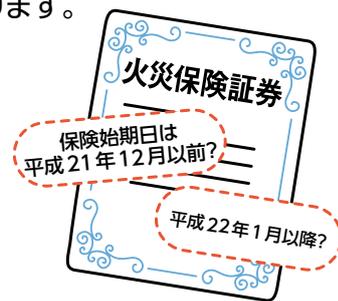
14 一度、ご自宅の保険を見直してみてください!

ステキ!

点検しませんか？ ご自宅の火災保険。

「火災保険」とひとことで言っても、補償の内容や保険料は保険会社や商品の種類によって異なります。また、「補償内容や保険金額が適切かどうか」など、チェックすべき項目も数多くあります。

当社は、平成22年1月以降始期契約より火災保険の改定（新商品の発売など）を実施いたしましたが、同時期に他の多くの保険会社でも火災保険の改定が行われています。従いまして、「平成21年12月以前に契約された長期の火災保険」については、補償内容や契約条件の再確認を特におすすめします。



保険のプロである当社代理店にお任せください。
最適なアドバイスをさせていただきます！

家財の保険、お忘れではないですか？

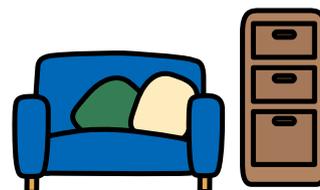
ふだん何気なく使用している家財。見直してみると大きな財産であることに気づきます。

たとえば、4人家族（夫婦+子ども2人、世帯主の年齢40才）の場合、

標準的な家財の評価額は、**1,250万円**にもなります。

建物の保険だけでは、こうした家財の補償はありません。

建物とは別に、家財を対象とした保険に加入する必要があります。



大きな財産である家財への備えを忘れずに！

地震保険へのご加入もお忘れなく！

地震保険は、地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする火災、損壊、埋没または流失による損害を補償します。

これらの損害は、火災保険では補償されませんので注意が必要です。

地震保険のセット率は伸びています！



※ 損害保険料率算出機構調べ

地震国といわれる日本に住むわたしたちにとって、地震は身近で恐ろしい災害です。
地震に備え、地震保険への加入をおすすめします！

※詳細は火災保険のパンフレット等をご覧ください。ご不明な点につきましては、取扱代理店または当社までお問い合わせください。

三井住友海上火災保険株式会社

● ご相談・お申込先

MS&AD INSURANCE GROUP

本店 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9 三井住友海上 駿河台ビル
（お客さまデスク）0120-632-277（無料） 東京都千代田区神田駿河台3-11-1 三井住友海上 駿河台新館
電話受付時間 平日9:00~20:00 土日・祝日9:00~17:00（年末・年始は休業させていただきます）
<http://www.ms-ins.com>